

【目的・趣旨】

食習慣の乱れや肥満傾向児の出現率の増加などの健康課題解決や、健康教育の指導内容・方法の充実に積極的に取り組む学校に対し、医師、歯科医師、大学教授等の健康教育に係る専門家を派遣する。



【派遣内容】

- | | |
|--------|---|
| 1 対象 | ○小・中・義務教育学校・特別支援学校及び高等学校の児童生徒、教職員、保護者
【児童生徒の場合】 学級や学年、部活動単位が基本
【教職員・保護者の場合】 学校や教育委員会、県教育委員会が認める団体 |
| 2 派遣者 | ○医師・歯科医師・大学教授等（45校） |
| 3 実施内容 | ○専門家を活用した集団指導 ※授業・研修会等での活用
1校あたり1回（1回あたり2時間程度） |

【指導例】

- 医師や薬剤師等による「望ましい食習慣と肥満予防」、「食と生活リズム」等をテーマにした講演会
- 医師等による「生活習慣病の予防と運動」、「肥満等の健康課題解決」等の研修会
- 歯科医師による「かむことの大切さと肥満予防」等の講演会
- 大学教授による「学力向上や体力向上につながる食育」、「食生活とスポーツ・学習との関係」、「食生活と生活習慣病の関わり」等をテーマにした講話・講演会・授業

